

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時：令和3年7月14日（水）

10：45～12：20

場 所：5・6年教室及び多目的教室

対象者：大田市立志学小学校5・6年生6名

指導者：古代文化センター職員 2名

大田市教育委員会職員 1名

志学小学校教諭 2名

1. 主題

古代の人々の生活にふれよう ～勾玉づくりと衣装体験に挑戦～

2. ねらい

- ・大田（島根）の古代の歴史や遺跡について知り、文化財に対する興味や関心を高める。
- ・勾玉づくりや衣装体験を通して、古代の人々の生活の様子や物づくりの技術についての理解を深める。

3. 展開

時間	学習活動	教師の支援及び留意点	準備物
10：45	1. 講師紹介（自己紹介） 2. オリエンテーション ・学習の流れを知る。	・学級担任が進行する。 ・見通しをもって本時の学習ができるよう、流れを提示する。	学習の流れ
10：50	3. 大田（島根）の古代の歴史や遺跡について学習する。 ・遺物に触れる。	・講師が進行する。 ・市内（県内）から出土した遺物を紹介し、古代の暮らしを想像できるようにする。	遺物 校区内（市） 志津見ダム（県）
11：10	4. 勾玉について知る。 （勾玉クイズ） ・勾玉の由来 ・勾玉の作り方	・クイズ形式で行うことで、より理解しやすくする。 ・県内で出土した玉を見せて、古代の暮らしや技術をイメージできるようにする。	勾玉
11：25	5. 勾玉づくりを体験する。 ・場所と用具の説明 ・作業手順の説明 ・作業	・講師と担任で進行する。 ・ゆったりと活動できるよう、多目的スペースで行う。 ・作業が難しい児童は一緒に活動を行う。	勾玉づくりの材料
12：00	6. 衣装体験をする。 ・衣装の説明 ・衣装を着る。 ・記念撮影	・講師が進行する。 ・全員が体験することで、古代の生活をイメージできるようにする。	衣装
12：10	7. まとめとふり返しを行う。 ・質疑応答 ・感想記入、発表	・担任が進行し、講師が質問に応じる。 ・子どもたちの興味を深めたり疑問を解決したりできるよう、質疑応答の対話形式で行う。	振り返りシート

4. 準備物

学校：学習の流れの掲示物、振り返りシート

埋蔵文化財調査センター：遺物、勾玉、勾玉の材料、衣装

※当日は9：30から多目的スペースで準備開始